

豊中市都市農業振興基本計画 (中間見直し)

令和7年(2025年)3月

豊 中 市

目 次

第1章 豊中市都市農業振興基本計画(中間見直し)とは	1
1 基本計画の目的と中間見直しの趣旨	1
2 基本計画の期間	1
3 基本計画の位置づけ	1
4 中間見直しにおける主な変更点	2
第2章 豊中農業の現状と課題	4
1 豊中農業を取り巻く動向	4
2 豊中農業の現状	13
3 現行計画の進捗状況と課題	31
4 農業者等の意向・ニーズ	36
5 市民農園利用者の意向・ニーズ	38
6 農業に関心がある市民の意向・ニーズ	43
7 豊中農業の課題	46
第3章 豊中農業の将来像と基本的方向	48
1 豊中農業の将来像	48
2 豊中農業の基本的方向	49
第4章 具体的な施策・数値目標	50
1 施策体系	50
2 具体的な施策	51
3 チャレンジプロジェクト	57
4 計画見直し後の数値目標	69
第5章 計画の推進	70
1 計画の推進体制	70
2 計画の進行管理	70
資料編	
1 用語集	71
2 策定経過	75
3 豊中市都市農業振興基本計画審議会規則	76
4 豊中市都市農業振興基本計画審議会委員名簿	77
5 市民農園利用者へのアンケート調査(基礎調査結果)	78
6 農業者へのアンケート調査(基礎調査結果)	89
7 市民へのアンケート調査(基礎調査結果)	96

第1章 豊中市都市農業振興基本計画(中間見直し)とは

1 基本計画の目的と中間見直しの趣旨

本市では、都市農地を保全し、農業者の営農活動を支援するとともに、農業者と市民が共存することで将来にわたり本市の都市農業*が安定的に継続し、多様な機能の適切かつ十分な発揮を通じて良好な都市環境の形成に資することを目的に令和2年(2020年)3月に「豊中市都市農業振興基本計画」を策定しました。

これまで、計画に基づきさまざまな施策を実施してまいりましたが、計画策定から5年目の中間年にあたって、経済・社会情勢の変化や施策の進捗状況などを踏まえ、本計画の効果的な推進を図るため、現行の計画の見直しを行うものです。

2 基本計画の期間

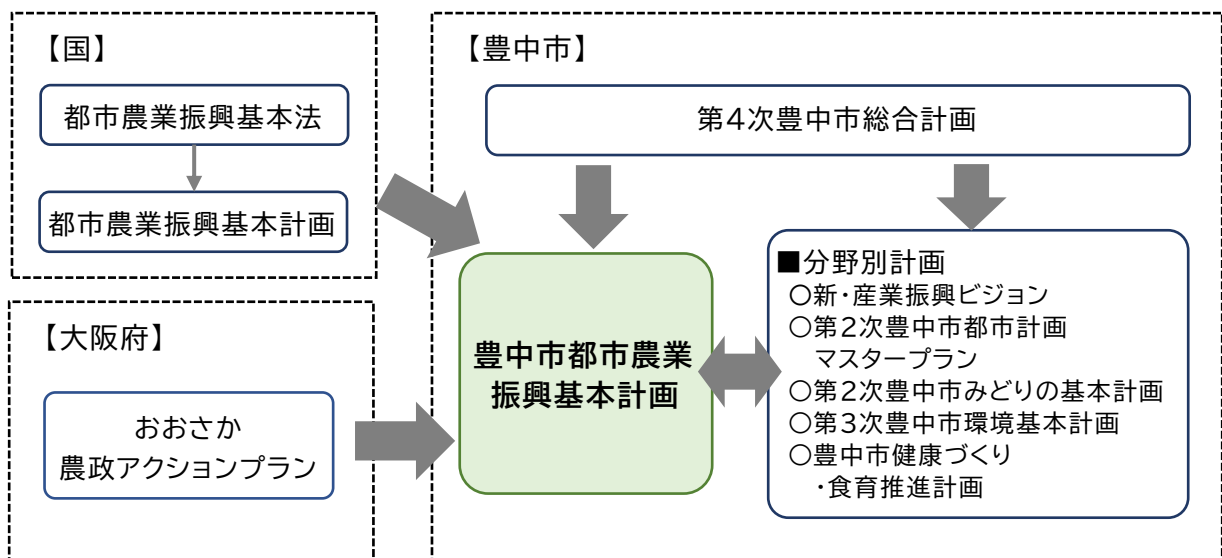
「豊中市都市農業振興基本計画」は、令和2年度(2020年度)から令和11年度(2029年度)までの10年間の計画です。

3 基本計画の位置づけ

「豊中市都市農業振興基本計画」は、国の法律や計画、国に基づく府の計画や方針、豊中市の「第4次豊中市総合計画」を上位計画とし、総合計画の分野別計画に位置付けられます。

また、本計画は、都市農業振興基本法*第10条に定められた「地方計画」として位置づけるものとします。

豊中市都市農業振興基本計画の位置づけ



4 中間見直しにおける主な変更点

豊中市都市農業振興基本計画(中間見直し)では、豊中市都市農業振興基本計画(令和2年(2020年)3月)策定後の経済・社会情勢の変化や施策の進捗状況などを踏まえて見直しを行っています。

本市の農地は、相続時をはじめ、担い手の高齢化・後継者の不足等を理由に今後も減少していくことが推察されます(減少傾向は避けられない一面があります)。そのため、現計画で示した豊中農業の課題は一定継続しており、将来像や基本的方向についても現計画を踏襲しながら、都市農業の多様な機能を果たす取組にアプローチ(チャレンジ)していくことが重要です。

現計画においても「チャレンジプロジェクト」として位置付けて取り組んできましたが、中間見直しにおいては、既存の担い手である農業者への支援を基本に、農業者以外の新たな担い手の確保・育成を強化し、農に関わる(あるいは関わりたい)市民や団体・事業者等のニーズ*に対応し、豊中農業の推進により参画できるよう、多様な主体によるコミュニティづくりや連携体制の構築に重点を置いたプロジェクトに変更しています。

中間見直しにおける現計画からの主な変更点を下記に示します。

豊中市都市農業振興基本計画(中間見直し)における現計画からの主な変更点

■第2章 豊中農業の現状と課題

- 1 豊中農業を取り巻く動向
 - ・法制度等の見直しに関する記載を追記
 - ・おおさか農政アクションプランの策定内容を反映
 - ・市の上位・関連計画の策定内容、SDGs*に関連する取組状況を反映
- 2 豊中農業の現状
 - ・令和2年度(2020年度)以降の統計資料、取組状況を追記
- 3 現行計画の進捗状況と課題
 - ・現行計画に沿って令和2年度(2020年度)から令和6年度(2024年度)に取り組んだ内容等を追記
- 4 農業者等の意向・ニーズ
 - ・農業者等へのヒアリング調査結果を記載
- 5 市民農園利用者の意向・ニーズ
 - ・市民農園利用者へのアンケート調査結果を記載
- 6 農業に関心がある市民の意向・ニーズ
 - ・農業祭来場者へのアンケート調査結果を記載

■第3章 豊中農業の将来像と基本的方向

■第4章 具体的な施策・数値目標

- ・基本的方向ごとに関連するSDGsを記載
- ・豊中農業の現状と課題を踏まえて、具体的な施策、チャレンジプロジェクトを見直し
※次ページ参照

■豊中農業の将来像

次代につなぎ、暮らしに寄りそう
“豊中農業”

踏襲

次代につなぎ、暮らしに寄りそう
“豊中農業”

■基本的方向

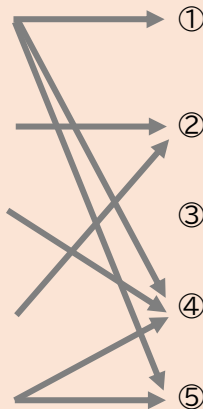
- 1 生産者が農業を続けられる環境づくり
- 2 多面的な機能を発揮した、農地の積極的な保全・活用
- 3 豊中の「農や食」を通じた、市民の豊かな暮らしの実現
- 4 農地の積極的な保全・活用に向けた体制づくり

踏襲

- 1 生産者が農業を続けられる環境づくり
- 2 多面的な機能を発揮した、農地の積極的な保全・活用
- 3 豊中の「農や食」を通じた、市民の豊かな暮らしの実現
- 4 農地の積極的な保全・活用に向けた体制づくり

■チャレンジプロジェクト

- ① 「(仮称)援農隊」による農地の保全・活用
- ② 市内事業者による豊中市産農産物の利活用
- ③ 高齢者社会福祉施設における農作業プログラムの推進
- ④ 既存施設やサービスを活用した地産地消の推進
- ⑤ 市民団体と連携した農地の保全・活用



- ① 「新規就農希望者等の育成 & 農地のマッチング」の仕組みづくりプロジェクト
- ② 市内事業者による豊中市産農産物の利活用プロジェクト
- ③ 持続可能な市民農園の運営支援 & 新規開設支援プロジェクト
- ④ 「新しいコミュニティ農園」のモデルづくりプロジェクト
- ⑤ 農業体験が身近でできるまちづくりプロジェクト

※チャレンジプロジェクトは、多様な主体によるコミュニティづくりや連携体制の構築に重点を置いたプロジェクトに変更